

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
 詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2020年2月7日、株式会社夢真ホールディングスは、2020年9月期第1四半期決算を発表した。

四半期業績推移 (四半期累計) (百万円)	19年9月期 日本基準				20年9月期 日本基準				19年9月期 IFRS (進捗率) 通期会予	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q		
売上高	11,824	24,511	37,709	52,505	15,085				-	63,000
前年比	25.6%	26.7%	27.1%	29.9%	27.6%					-
売上総利益	3,518	7,432	11,155	15,272	4,337					
前年比	22.2%	24.9%	22.5%	23.8%	23.3%					
売上総利益率	29.8%	30.3%	29.6%	29.1%	28.8%					
販管費	2,277	4,748	7,383	10,552	2,811					
前年比	38.2%	41.2%	41.7%	47.5%	23.4%					
売上高販管費比率	19.3%	19.4%	19.6%	20.1%	18.6%					
営業利益	1,241	2,684	3,772	4,720	1,526				-	8,000
前年比	0.7%	3.7%	-3.2%	-9.0%	23.0%					-
営業利益率	10.5%	10.9%	10.0%	9.0%	10.1%					12.7%
経常利益	1,260	2,672	3,766	4,558	1,542					
前年比	4.6%	4.5%	3.5%	-7.8%	22.4%					
経常利益率	10.7%	10.9%	10.0%	8.7%	10.2%					
四半期純利益	852	1,750	2,501	2,504	729				-	5,400
前年比	-11.0%	-6.5%	-7.9%	-31.1%	-14.5%					-
四半期純利益率	7.2%	7.1%	6.6%	4.8%	4.8%					8.6%

四半期業績推移 (百万円)	19年9月期 日本基準				20年9月期 日本基準			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	11,824	12,687	13,198	14,796	15,085			
前年比	25.6%	27.8%	27.8%	37.6%	27.6%			
売上総利益	3,518	3,914	3,723	4,117	4,337			
前年比	22.2%	27.5%	17.9%	27.5%	23.3%			
売上総利益率	29.8%	30.9%	28.2%	27.8%	28.8%			
販管費	2,277	2,471	2,634	3,170	2,811			
前年比	38.2%	44.0%	42.6%	63.2%	23.4%			
売上高販管費比率	19.3%	19.5%	20.0%	21.4%	18.6%			
営業利益	1,241	1,443	1,089	947	1,526			
前年比	0.7%	6.5%	-16.9%	-26.4%	23.0%			
営業利益率	10.5%	11.4%	8.2%	6.4%	10.1%			
経常利益	1,260	1,412	1,094	791	1,542			
前年比	4.6%	4.4%	1.1%	-39.2%	22.4%			
経常利益率	10.7%	11.1%	8.3%	5.3%	10.2%			
四半期純利益	852	898	751	3	729			
前年比	-11.0%	-1.7%	-11.0%	-99.7%	-14.5%			
四半期純利益率	7.2%	7.1%	5.7%	0.0%	4.8%			

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

販売費及び一般管理費の主要項目

(四半期累計) (百万円)	19年9月期 日本基準				20年9月期 日本基準			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
販売費及び一般管理費	2,277	4,748	7,383	10,552	2,811			
前期比	38.2%	41.2%	41.7%	47.5%	23.4%			
人件費	928	1,996	3,109	4,437	1,278			
前期比	17.0%	26.2%	28.1%	37.3%	37.7%			
採用費	642	1,325	2,035	2,655	561			
前期比	76.9%	72.1%	57.8%	43.3%	-12.6%			
その他	707	1,427	2,239	3,460	972			
前期比	43.9%	41.2%	49.9%	67.3%	37.4%			

(四半期) (百万円)	19年9月期 日本基準				20年9月期 日本基準			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
販売費及び一般管理費	2,277	2,471	2,634	3,170	2,811			
前期比	38.2%	44.0%	42.6%	63.2%	23.4%			
人件費	928	1,068	1,113	1,328	1,278			
前期比	17.0%	35.4%	31.7%	65.2%	37.7%			
採用費	642	683	710	620	561			
前期比	76.9%	67.8%	36.5%	10.2%	-12.6%			
その他	707	720	811	1,221	972			
前期比	43.9%	38.6%	68.1%	112.5%	37.4%			

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

セグメント別業績推移

セグメント売上高・利益 (四半期累計) (百万円)	19年9月期 1Q	20年9月期 1Q
売上高	11,824	15,085
(前年比)	25.6%	27.6%
建設技術者派遣及び付随事業	8,416	10,022
(前年比)	-	19.1%
エンジニア派遣及び付随事業	3,360	4,849
(前年比)	-	44.3%
その他	65	248
(前年比)	-	281.5%
営業利益	1,241	1,526
(前年比)	0.7%	23.0%
建設技術者派遣及び付随事業	1,377	1,845
(前年比)	-	34.0%
(利益率)	16.4%	18.4%
エンジニア派遣及び付随事業	170	88
(前年比)	-	-48.2%
(利益率)	5.1%	1.8%
その他	-47	-92
(前年比)	-	-
(利益率)	-	-

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*2020年9月期第1四半期に同社はセグメントの区分を変更した。2019年9月期は変更後のセグメント区分に組み替えた参考値である。

建設技術者派遣及び付随事業の業績

(四半期累計) (百万円)	19年9月期 1Q	20年9月期 1Q
売上高	8,416	10,022
前期比	-	19.1%
売上総利益	2,614	3,053
前期比	-	16.8%
売上総利益率	31.1%	30.5%
販管費	1,237	1,208
前期比	-	-2.3%
売上高販管費比率	14.7%	12.1%
営業利益	1,377	1,845
前期比	-	34.0%
営業利益率	16.4%	18.4%

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*2020年9月期第1四半期に同社はセグメントの区分を変更した。2019年9月期は変更後のセグメント区分に組み替えた参考値である。

建設技術者派遣及び付随事業の技術者数

(四半期累計) (人)	19年9月期				20年9月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
期末技術者数	5,428	5,704	6,085	6,099	6,078			
採用人数	774	1,603	2,688	3,289	635			
離職者数	412	965	1,669	2,256	656			
定着率	72.6%	72.7%	72.8%	72.8%	70.9%			

(四半期) (人)	19年9月期				20年9月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
採用人数	774	829	1,085	601	635			
離職者数	412	553	704	587	656			
定着率	72.6%	72.7%	72.9%	73.0%	70.9%			

出所：同社資料よりSR社作成

*定着率は、各四半期末在籍人数 ÷ 【前年同期末在籍人数 + 1年間累計入社人数】

建設技術者派遣及び付随事業の売上構成指標

(四半期累計) (人)	19年9月期				20年9月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
平均技術者数 (人)	5,363	5,481	5,631	5,588	6,105			
前期比	17.2%	17.0%	18.1%	15.6%	13.8%			
稼働率	93.2%	93.0%	92.7%	91.9%	93.4%			
前期比 (差)	-1.7%	-1.6%	-1.4%	-1.9%	0.2%			
稼働時間 (時間)	9.61	9.65	9.60	9.58	9.57			
前期比	-0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	-0.4%			
派遣単価 (円)	2,975	2,977	2,985	2,983	3,028			
前期比	4.6%	4.1%	3.7%	3.2%	1.8%			

(四半期) (人)	19年9月期				20年9月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
平均技術者数 (人)	5,363	5,599	5,931	5,459	6,105			
前期比	17.2%	16.7%	20.3%	8.3%	13.8%			
稼働率	93.2%	92.8%	92.1%	89.5%	93.4%			
前期比 (差)	-1.7%	-1.5%	-1.0%	-3.4%	0.2%			
稼働時間 (時間)	9.61	9.69	9.50	9.52	9.57			
前期比	-0.1%	0.3%	0.1%	0.1%	-0.4%			
派遣単価 (円)	2,975	2,979	3,001	2,977	3,028			
前期比	4.6%	3.7%	2.8%	1.8%	1.8%			

出所：同社資料よりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

建設技術者派遣及び付随事業の在籍年数別派遣単価 (四半期)

(四半期累計の平均) (円/時間)	19年9月期				20年9月期		
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q
1年目	2,715	2,714	2,719	2,714	2,745		
前年比	3.9%	3.2%	2.8%	2.4%	1.1%		
2年目	3,075	3,068	3,066	3,078	3,056		
前年比	1.7%	1.5%	1.1%	1.3%	-0.6%		
3年目	3,245	3,233	3,243	3,247	3,265		
前年比	2.5%	2.2%	2.1%	2.1%	0.6%		
4年目以降	3,581	3,570	3,578	3,582	3,620		
前年比	2.4%	2.1%	1.9%	1.8%	1.1%		

(四半期の平均) (円/時間)	19年9月期				20年9月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
1年目	2,715	2,713	2,729	2,699	2,745		
前年比	3.9%	2.6%	1.9%	1.3%	1.1%		
2年目	3,075	3,061	3,062	3,114	3,056		
前年比	1.7%	1.2%	0.4%	1.7%	-0.6%		
3年目	3,245	3,221	3,263	3,259	3,265		
前年比	2.5%	2.0%	1.8%	2.1%	0.6%		
4年目以降	3,581	3,559	3,594	3,594	3,620		
前年比	2.4%	1.7%	1.5%	1.6%	1.1%		

出所：同社資料よりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*四半期の平均は四半期累計の平均をもとにSR社が計算した数値。

2020年9月期第1四半期実績

- ▷ 売上高：15,085百万円（前年同期比27.6%増）
 - ▷ 営業利益：1,526百万円（同23.0%増）
 - ▷ 経常利益：1,542百万円（同22.4%増）
 - ▷ 親会社株主に帰属する四半期純利益：729百万円（同14.5%減）
- ▷ 売上高は、技術者の増員と派遣単価の上昇に起因した建設技術者派遣及び付随事業およびエンジニア派遣及び付随事業の伸張により前年同期比で増収となった。また、前期に実施したM&Aにより新たに子会社化した会社が増収に寄与した。

- ▷ 営業利益および経常利益は、派遣単価の上昇に加え、採用費をはじめとした費用を抑制したことで、増益となった。
- ▷ 親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等の増加により減益となった。

セグメントの概況は以下の通りである。同社は当第1四半期にセグメントの区分を変更した。前年同期は変更後のセグメント区分に組み替えた参考値である。

建設技術者派遣及び付随事業

- ▷ 売上高：10,022百万円（前年同期比19.1%増）
- ▷ セグメント利益：1,845百万円（同34.0%増）

ゼネコン各社が抱える技術者の「高齢化」、「若手不足」の影響により、派遣需要は旺盛に推移した。都心部では2020年開催予定の東京オリンピック・パラリンピック関連工事の概ね竣工したが、再開案件の着工があった。また、地方都市では、リニア中央新幹線関連工事などの大型工事が本格化した。同社は、年間採用人数2,900人を計画すると同時に、売上高採用費比率の低減に取り組んだ。その結果、当第1四半期は635人が入社した（前年同期は774人）。それに伴い2019年12月末現在の在籍技術者数は6,078人（前年同期比650人増）となった。

売上高については、稼働率および派遣単価の上昇により、前年同期比で増収となった。利益面では、派遣単価が上昇し、増益となった。また、採用費等の抑制によって、販管費率が12.1%（前年同期比2.6ポイント低下）となったことも増益に寄与した。

エンジニア派遣及び付随事業

- ▷ 売上高：4,849百万円（前年同期比44.3%増）
- ▷ セグメント利益：88百万円（同48.2%減）

エンジニア派遣及び付随事業においては、省人化および自動化への設備投資が活況の製造業界や、IT業界を中心として、エンジニア需要は引き続き活況であった。

このような事業環境の下、増加するエンジニア需要に対応するべく、年間採用計画1,350人とし、採用活動と研修体制の充実などの社内体制の強化に注力した。また、同社のエンジニアの高付加価値化を進めると同時に、営業体制においてもグループ会社間での連携を強化し、営業領域の拡大に努めた。当第1四半期の採用人数は386人（前年同期は362人）となった。2019年12月末の在籍エンジニア数は3,703人（前年同期比984人増）となった。

売上高については、エンジニア数の増加により前年同期比で増収となったが、セグメント利益は減益となった。

その他事業

- ▷ 売上高：248百万円（前年同期比281.5%増）
- ▷ セグメント損失：92百万円（前年同期は47百万円のセグメント損失）

その他事業においては、建設各社への人材紹介およびベトナム現地の人材を求めている日本企業への採用支援サービスの提供、日本企業による海外人材の活用支援のため日本語教室を、ベトナム、フィリピン、台湾、韓国で展開している。また、前期に行ったM&Aにより、オンラインでのプログラミング学習サービス事業を開始した。

売上高は前年同期比で増収となったが、セグメント損失が拡大した。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp